

(社福)大阪手をつなぐ育成会 事業所一覧(平成 24 年4月 1 日現在)

法人本部 東成区玉津 2-11-28 ☎06-6975-3370 FAX06-6975-3350

事務局

総務部・支援部

中央支援センター

相談支援事業・障害児通所支援事業

居宅介護事業(居宅介護・移動支援・重度訪問介護)

支援センター中(就労継続支援) ☎06-6975-3380 FAX06-6975-3350

ホームズ中央(共同生活介護・共同生活援助)

社会政策研究所 天王寺区生玉前町 5-33 大阪府障害者社会参加促進センター内

☎06-6774-8611 FAX 同じ

支援センターあまみ(相談支援事業)松原市天美東 1-55-1 ☎072-331-9200

あまみ・ピカ☆イチ

就労支援事業

FAX072-338-3456

ホームズあまみ(共同生活介護・共同生活援助)

支援センターい〜な(相談支援事業)箕面市稲 6-15-26 ☎072-727-3458

箕面育成園(施設入所支援・生活介護・短期入所)

FAX072-727-6933

ホームズい〜な(共同生活介護・共同生活援助)

い〜な・グーテン(生活介護・就労移行支援)

箕面市萱野 5-12-1 ☎072-726-1141 FAX072-726-1142

山口記念診療所 箕面市稲 6-15-26 ☎072-728-1012 FAX072-728-1012

支援センターさくら(相談支援事業)大東市末広町 15-6 ☎072-871-0030

就労支援部(就労移行支援・短期入所)

FAX072-889-2365

スワンカフェ&ベーカリー大東店(就労継続支援)

北河内東障害者就業・生活支援センター

大東通勤寮(宿泊型自立訓練)

☎072-869-3322 FAX072-869-3323

ホームズさくら(共同生活介護・共同生活援助)

支援センターしらさぎ(相談支援事業)

就労支援部(就労移行支援・自立訓練)堺市東区白鷺町 2-9-32 ☎072-285-5521

居宅介護事業(居宅介護・移動支援・重度訪問介護)

FAX072-288-2026

しらさぎ・ネスト(地域生活支援センター)堺市東区白鷺町1丁 21-7

ホームズしらさぎ(共同生活介護・共同生活援助)

目次

法人の事業・活動の概要	2 ページ
中央	11 ページ
中央支援センター	
社会政策研究所	15 ページ
中	16 ページ
支援センター中	
ホームズ中央	
あまみ	23 ページ
支援センターあまみ	
支援センターあまみ・ピカ☆イチ	
ホームズあまみ	
い～な	36 ページ
支援センターい～な	
支援センターい～な・箕面育成園	
ホームズい～な	
支援センターい～な・グーテン	
山口記念診療所	56 ページ
さくら	57 ページ
大東通勤寮	
ホームズさくら	
北河内東障害者就業・生活支援センター	
支援センターさくら	
スワンカフェ&ベーカリー大東店	
しらさぎ	71 ページ
支援センターしらさぎ	
ホームズしらさぎ	
支援センターしらさぎ・ネスト	

法人の事業・活動の概要

法人の経営理念

みんなが みんなと みんなへ「手をつなぐ」

法人の事業・活動方針

平成 22 年 12 月に成立した「障がい者制度改革推進本部等における検討を踏まえて障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律(整備法)」および、昨年 4 月に成立した「地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(地域主権改革推進一括法)」、6 月に成立した「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律(障害者虐待防止法)」、また、7 月に成立した「改正障害者基本法」などの施行により、平成 24 年度は国制度に基づく障害者・障害児制度の大きな転換点を迎えます。国の障害者制度改革は税と社会保障の一体改革などと絡めて引き続き検討が行われますが、先行きは不透明感が漂っています。

一方、大阪では、昨年 11 月の大阪府知事と大阪市長選挙の結果を受け、「大阪都構想」に向けた大きな動きがはじまっており、障害者施策とその関連の社会資源の再配備に大きな影響が見通されます。

とりわけ影響が見込まれるのが相談支援の体制と障害児支援制度です。大阪府は、事業そのものを「分権」の名のもとで押しつけとも言える状態で各市町村に移譲、その結果、大きな市町村間の格差を生じています。大阪府はこれまでおこなってきた相談のバックアップや障害児療育の施策を大幅に縮減してしまいましたが、その影響を注視していかなければなりません。大阪府の策定した第 4 次障害者計画や各市町村の第 3 次障害福祉計画などがスタートしますが、少なくともそこに記載されたことがらが確実に実行されるよう期待します。

このような中、大阪手をつなぐ育成会では、平成 24 年度の事業実施において、いくつか特記すべき事項があります。

まず、支援センターしらすぎの相談支援体制の再編です。堺市においては障害者相談支援体制を充実させる観点から昨年、専門の非営利組織(NPO 法人)を立ち上げ、大阪手をつなぐ育成会も堺市の多くの法人とともに、この組織に参画をします。職員を出向させるなど連携を取りながら堺市全体の障害者支援強化に取り組みます。また、平成 11 年度から組合員として事業を実施してきた大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合(エル・チャレン

ジ)の事業拡充に伴い、就労支援などに取り組む新たな一般社団法人に法人として参画します。これらは今後新たな障害者支援のネットワークを形成する礎となると考えます。

これまで支援センターしらさぎで実施していた居宅介護や移動支援事業の実施を中央支援センターなどにも拡充します。

24年度から改正施行される児童福祉法の下で新たな相談支援や通所支援(訪問支援)などの事業を展開し相談支援事業全般のすそ野を広げていきます。

また、平成12年度に大阪府から譲渡された旧大東園(現支援センターさくら)と旧白鷺園(現支援センターしらさぎ)の事業用地を大阪府から譲り受けるべく手続きに入ります。老朽化した建物の整備を自前で行うことを条件に敷地の無償譲渡を求める方針です。土地を取得することにより今後新たな事業展開もやりやすくなると考えます。

さらに、支援センターあまみを移転拡充し、支援センターあまみピカ☆イチとして就労支援関連の障害福祉サービス事業を開始します。一方、支援センターい～なの旧ゲーテン建物を新たな共同生活介護事業所として改築整備します。支援センター中は、現在のビルの他のテナントが退去された後、作業場スペースの拡大をおこないます。法定制度に基づく事業を充実させることで法人経営の基盤を強化する方針です。

平成19年3月に策定した大阪手をつなぐ育成会将来構想「ふろむわん計画1.2」の改定作業に昨年10月から着手しています。改定に対する意見募集は24年1月末で終了し、今後実質的な改定作業を行います。本年8月に役員の改選があり、新役員体制の下での改定を予定しています。

具体的な事業は、現在の大阪手をつなぐ育成会将来構想「ふろむわん計画1.2」に基づいて実施します。この中の5つの事業部門(生活支援、就労支援、人材支援、地域支援、法人・団体支援)に沿って、重点事業を示します。

生活支援部門では、改正施行される整備法の下で、障害者自立支援法や児童福祉法による地域での相談支援事業の充実展開を図ります。一昨年度に引き続き、アテンダントチームを組織し、グループホーム・ケアホームの生活面、金銭管理面、栄養面を多面的に検証、支援の質の向上を推進します。地域の実情や利用者の意向に沿って、グループホーム・ケアホームの拡充に引き続き取り組みます。また、支援センターい～なの旧ゲーテンの建物再整備は実行委員会を立ち上げ推進します。

就労支援部門では、エル・チャレンジ方式の就労訓練や就職後のジョブコーチ支援、さらには再訓練としての短期職業訓練、就労移行支援、就労継続支援などを有機的に連携させ、総合的な就労支援を着実に実施します。また、就労移行支援の着実な実施と長年培われてきた「しらさぎブランド」の継承、さらに、白鷺駅前において地元商工会などと連携し地域活動支援センターなどの新たな支援事業を展開します。

人材支援部門では、これまでの各種講演会や研修会を引き続き開催するほか、地域での活動や事業の明日を支える人材の養成に種々取り組みます。毎年二十歳を迎える新成人を

祝う集いを行ってきましたが、25年から本人の還暦をお祝いする集いも一緒に開催します。これに合わせ人生の中で必須となる成年後見制度の普及に努めます。知的障害者向けホームヘルパー2級養成講座は、大阪府の補助事業から委託事業に切り替わりますが、支援センターい〜な・グーテンの就労移行支援事業と連携しつつ開催します。また、業務の効率化や支援内容の質の向上を目的に各種支援ソフトの活用や巡回によるスーパーバイズの導入を行います。さらに、職員のキャリアパスをよりきめ細かく作成し、人的育成をさらに図ります。

地域支援部門では、大阪府自立支援協議会や不服審査会、また、市町村の地域自立支援協議会や市町村審査会への委員派遣を引き続き行うほか、各審議会や検討会などにも要請に基づき、職員を派遣し参画を実現します。文化・スポーツ・余暇活動を通じた障害理解の促進に取り組みます。とりわけ、大阪知的障がい者スポーツ協会の事務局移転に伴い、事務量は軽減されますが、連携しつつスポーツフェスタを開催します。また、会員ニーズに応じ、部会活動の再編を行います。

法人団体支援部門では、社会政策研究所の事業などの場を通じて、早くて正確な質の高い情報提供などに努めていきます。携帯モバイルを軸としたより利便性の高い情報発信も併せて実施することを検討します。また、ODF(大阪障害フォーラム)などの組織を活用し、他の障害者団体等へのネットワークを拡大します。

法人の行動指針

○ノーマライゼーションの浸透

障害があってもなくてもあたり前に暮らすこと。知的な障害のある人やその家族にとってあたり前に暮らすとは、その当事者と同世代同性の多くの人々の暮らしをそのまま実現することです。家庭や地域、学校、職場などで適切に参加するための支援を具体化することです。

○エンパワメントの確立

知的な障害のある人やその家族の思いを大切に、その人らしさや機能の可能性を最大限に引き出すこと。残念ながら現状の社会は知的な障害を否定的に捉え、抑圧を加えたり体験の機会を奪ったりしてしまいます。このことがらに気づき、その人らしさや持ち合わせている力を発揮できる条件を整えることです。

○アドボカシーの推進

周囲の不当な侵害からその人の権利を擁護すること。組織や社会が有しているストレスや軋轢は、弱い立場の人に向かいそのはけ口となりやすい構造になっています。地域にしっかりとしたセーフティネット(安心網)を張り巡らし権利擁護を進めていくことが必要です。

○マネジメントの活用

ニーズと資源を適切に把握した経営・管理をすること。限られた財源や資源の中で、そ

れらを有効に活用することが組織にも、制度にも、また社会や地球環境にも求められています。安定的な持続可能な仕組みを維持するために視野を広くして事業運営することです。

組織

7ブロック(北大阪、北河内、中河内、南河内、堺市、泉州、大阪市)に計 57 支部を組織しています。

支部会員 2,358 名 個人会員 63 名 団体会員 1 団体 賛助会員 74 名 団体賛助会員 6 団体 (平成 24 年 2 月末現在)

○ 組織および財政の強化

組織の普及および強化活動

- ① 会員の意識高揚と意思の疎通を図りながら、連帯を深めつつ組織を通じて効果的な活動を進める。
- ② 賛助会員を積極的に募り、会活動の支援と活性化を図る。

○ 財源の確保

- ① 会費による財政基盤の確保を図る。
- ② 本会事業・活動の啓発活動を推進して、寄付金、助成金の確保に努める。

○ 新入会員の拡大

活動

理事会(定数 12 名) 5月、7月、8月、3月に予定

評議員会(定数 25 名) 5月、7月、3月に予定

役員会 毎月開催

将来構想推進委員会

大阪手をつなぐ育成会将来構想「ふろむわん計画 1.2」の進行管理 と改定

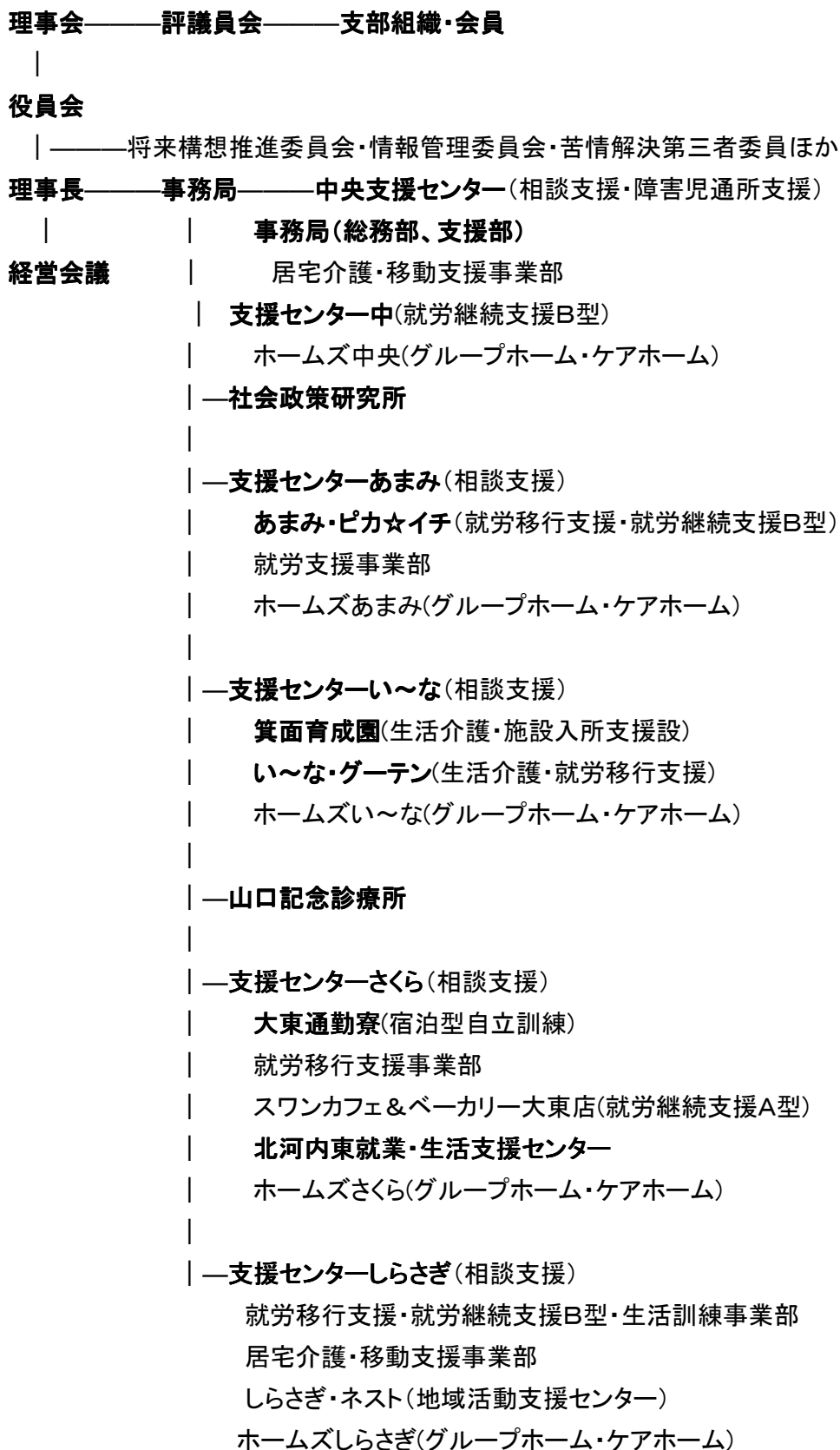
経営会議 毎月開催

情報管理委員会 6月ほか開催

苦情解決システム

法人全体の苦情解決システムの一環として、各事業所ごとに苦情受付担当者・苦情解決責任者を配置するとともに、引き続き2名の第三者委員を委嘱する。

組織図



役員研修 8月に開催

職員研修体制

法人全体で人権研修やメンタルヘルスなどを含む年間5回(採用異動時、4月、8月、1月、3月を予定)の職員研修を実施するほか、各事業所にて研修を実施する。

支部・部会活動

- 支部代表者連絡会(毎月開催:第3火曜日)
- 支部連プラス(毎月開催:第3火曜日)
- 支部における研修会等の開催(随時)
- 教育部会(年間10回)
- 日中活動事業所部会(毎月第1火曜日)
- 権利擁護部会(毎月第1火曜日)
- 就労部会(毎月第2火曜日)
- 地域生活部会(毎月第2火曜日)
- 高齢化対応部会(毎月第4火曜日)
- 制度情報部会(毎月第4火曜日)

本人の会(大阪ともだちの会)活動

- 大阪大会本人大会の取り組み
- 近畿みんなが集まる会への参加・近畿大会への参画
- 新成人と還暦を祝う集いの企画
- 青空新聞の編集・企画と発行(隔月発行)
- レクリエーション活動
- 交流会(勉強会、運動会)

事業 ◎新規事業

生活支援部門

- 施設入所支援(い～な・箕面育成園) 定員男女 46 名
- 生活介護(い～な・箕面育成園) 定員男女 50 名
- 生活介護(い～な・グーテン) 定員男女 24 名
- 山口記念診療所(内科、整形外科、放射線科、皮膚科、精神科)
- 共同生活介護(ケアホーム)(中央、あまみ、い～な、さくら、しらさぎ)
- 共同生活援助(グループホーム)(中央、あまみ、い～な、さくら、しらさぎ)
- ケアホーム・グループホームの支援の質の向上

- 障がい者グループホーム緊急対策事業(大阪府補助事業)
- 障がい者地域生活定着支援事業(松原市委託事業)(あまみ)
- 自立生活訓練事業(堺市委託事業)(しらさぎ)
- 居宅介護(しらさぎ)
- 移動支援(しらさぎ)
- ◎ 地域活動支援センター(しらさぎ・ネスト)定員男女 10 名
- 短期入所(い〜な、さくら)
- 地域生活支援事業・日中一時支援(中、い〜な、さくら)
- 相談支援事業(中央、あまみ、い〜な、さくら、しらさぎ)
- ◎ 一般相談支援事業(中央、あまみ、い〜な、さくら、しらさぎ)
- ◎ 特定相談支援事業(中央、あまみ、い〜な、さくら、しらさぎ)
- ◎ 障害児相談支援事業(中央、あまみ、い〜な、さくら、しらさぎ)
- ◎ 保育所等訪問支援事業(中央・ポニースーパーバイズサービス)
- サービス利用計画作成事業(中央、あまみ、い〜な、さくら、しらさぎ)(各市委託事業)
- 地域生活支援事業・社会活動推進事業(大阪府委託事業)
- 地域生活支援事業・障がい児等療育支援事業(大阪府委託事業)
- 情緒障害児等療育事業(ポニーの学校)(堺市委託事業)
- 障害児早期療育事業(ポニー教室)(島本町委託事業)
- ◎ 障害児早期療育事業(ポニー教室)(太子町・河南町等委託事業)

就労支援部門

- 宿泊型自立訓練事業「大東通勤寮」定員男女 20 名
- ◎ 就労移行支援事業(あまみ・ピカ☆イチ)定員男女 12 名
- 就労移行支援事業(さくら)定員男女 50 名
- 就労移行支援事業(しらさぎ)定員男女 36 名
- 就労移行支援事業(い〜な・グーテン)定員男女 12 名
- 自立訓練(生活訓練)事業(しらさぎ)定員男女 24 名
- 就労継続支援A型(さくら・スワンカフェ&ベーカリー大東店)定員男女 10 名
- ◎ 就労継続支援 B 型(あまみ・ピカ☆イチ)定員男女 18 名
- 就労継続支援 B 型(中)定員男女 40 名
- 就労継続支援 B 型(しらさぎ)定員男女 10 名
- 知的障害者雇用清掃事業(大阪府 IT ステーション、障害者社会参加促進センターなど)
- エル・チャレンジに係る清掃事業(大阪府・大阪市委託事業)
- 外部機関等の職場適応援助者による支援事業(ジョブコーチ)
(大阪障害者職業センター助成金事業)
- 障害者就業・生活支援センター事業(さくら)(国・大阪府委託事業)

- 障害者委託訓練事業(しらさぎ)(大阪府委託事業)
- 地域就労支援(コーディネーター活動推進)事業(さくら)(大東市委託事業)

人材支援部門

- 家族教室等開催事業(大阪府委託事業) 動作法講座、各種講演会・研修会など
- ファシリテーター養成講座
- ピア・カウンセリング講座
- エンパワメント講座
- ホームヘルパー2級養成講座(い〜な)(大阪府委託事業)
- ◎ 新成人と還暦を祝う集い
- ふろむわん研究会
- 社内誌「つなぐちゃんベクトル」の毎月発行
- 支援専門職向けの政策ゼミナールの開催
- 大阪知的障がい者スポーツ協会等の事務局

地域支援部門

- 情報紙「太陽の子」の毎月発行 6,000部 印刷
- 本人情報紙「青空新聞」の隔月発行 1,300部 印刷
- 情報誌「知の知の知の知」の随時発行
- ホームページの運営
- ◎ ホームページの携帯モバイル化の検討
- ボランティアの募集
- 知的障害に配慮した書籍や冊子の発行・あっせん・販売
- 指導誌「手をつなぐ」等の購読販売
- 社会政策研究所の運営
- 生活支援機器等の展示・あっせん
- 市町村審査会等への人材派遣
- 自立支援協議会等への人材派遣
- P&A 大阪への参画
- 本人交流の場としてサロンの開設・実施(毎月2回)
- スポーツや文化事業への招待
- 企業等の社会貢献活動のコーディネート

法人・団体支援部門

- 大阪知的障がい者スポーツ協会への参画
- ◎ 特定非営利活動法人堺市相談支援ネットへの参画
- ◎ 一般社団法人エルチャレンジ等への参画

- 支部が運営する地域福祉作業所及びグループホームに関する貸付事業
(基金資金事業)
- 港福祉基金貸付事業(基金資金事業)
- 講座や研修会への各種講師派遣
- 審議会や検討会などへの委員派遣
(大阪府社会福祉協議会運営適正化委員会、第三者評価決定委員会、
大阪府障害者施策推進協議会、全日本手をつなぐ育成会など)
- 政策フォーラム
- 政策の企画提言

主な行事

- 第61回全日本手をつなぐ育成会全国大会 於:高知県 10月27日(土)~28日(日)
- 第51回近畿知的障害者福祉大会 於:京都市 9月30日(日)
- 第53回大阪知的障害者福祉大会 於:藤井寺市 9月9日(日)
- 第12回全国障害者スポーツ大会 於:岐阜県 10月13日(土)~15日(月)
- 第31回スポーツフェスタ2012大阪 大阪市 長居競技場他 10月27日(土)~28日(日)
- 第5回政策研究所研究発表会 於:大阪市内 1月14日(祝)
- 平成24年新年懇親会 於:大阪市内 1月15日(火)
- 平成24年新成人と還暦を祝う集い 於:大阪市内 1月20日(日)
- 全国育成会事務局長会議 於:東京 6月13日(水)
- 第2回事業所協議会全国大会 於:和歌山県 日時未定
- 第14回地域生活支援セミナー 於:場所・日時 未定
- 第14回権利擁護セミナー 於:場所・日時 未定
- 第6回リーダーシップセミナー 於:場所・日時 未定
- 第13回近畿連リーダー養成研修会 於:場所・日時 未定
- 全国知的障害関係施設長会議 於:東京 6月4日(月)~5日(火)
- 全国知的障害関係施設職員研究大会 於:熊本 10月3日(水)~5日(金)
- 発達障害学会 於:横浜 8月11日(土)~12日(日)